

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
15	吉川 隆之（10）	<p>1. 良好な環境に配慮した公園や緑道における樹木の管理体制について</p> <p>富士市には、市内の各所に公園が整備されており、良好な都市環境や子供たちの遊び場などとして利用している。また、富士駅の北側には、旧身延線の跡地を利用した富士緑道が整備され、通勤、通学や市民の交流の場としての利用や、町なかでの良好な緑地環境が感じられる施設としての利用のほか、災害時における延焼防止や避難路としての役割があると聞いている。</p> <p>本市においてこの富士緑道は、とても貴重な施設であるが、最近では、富士緑道を歩く際に、木々が高く伸び過ぎたところが多く周囲から見えにくくなり、暗くて怖いと感じるなどの声がよく聞かれる。</p> <p>これらの声のとおり、公園や緑道における樹木の管理については、定期的な樹木の剪定や除草のほか、防除作業を行っているようだが、整備された当時から長い年月が経過し、樹木が大きくなり過ぎて、安全性や視界が悪くなり防犯上好ましくない状況が表れている。</p> <p>また、昨年には富士総合運動公園付近の道路で倒木による事故が発生したことなどから、大きくなり過ぎた樹木については、剪定のほか伐採などを積極的に進め、その後においては新しい樹木の植栽や、大きくなり過ぎない樹種への変更などを図り、安全で維持費のかからないように改善すべきと考えるが、以下について当局に回答を願いたい。</p> <p>(1) 市で管理している公園等における樹木の管理状況について。</p> <p>① 公園や緑道における樹木について、どのような維持管理をしているのか伺います。</p> <p>② 過去3年間で高木を伐採した本数及び公園数はどのようになっているか、また、どのような経緯があり、伐採対応することとなったのか伺います。</p> <p>③ 定期的に伐採を行っているところもあるようだが、将来を見据え維持費がかからないよう、現在の高木を低木や草花に変更することで、視界を確保し、安全性を向上させることが必要と感じているが、その考えはあるのか伺います。</p> <p>(2) 通勤や通学など、多くの市民の利用がある富士緑道の管理状況について。</p> <p>① 貴重な施設である富士緑道について、大きくなり過ぎた樹木の現状を市は把握しているのか伺います。</p> <p>② 常に多くの市民の利用がある富士緑道においては、安全な利用を図るために重点事業として、計画的に対策を進めることが必要であると思うが、その考えはあるのか伺います。</p>	市長 及び 担当部長